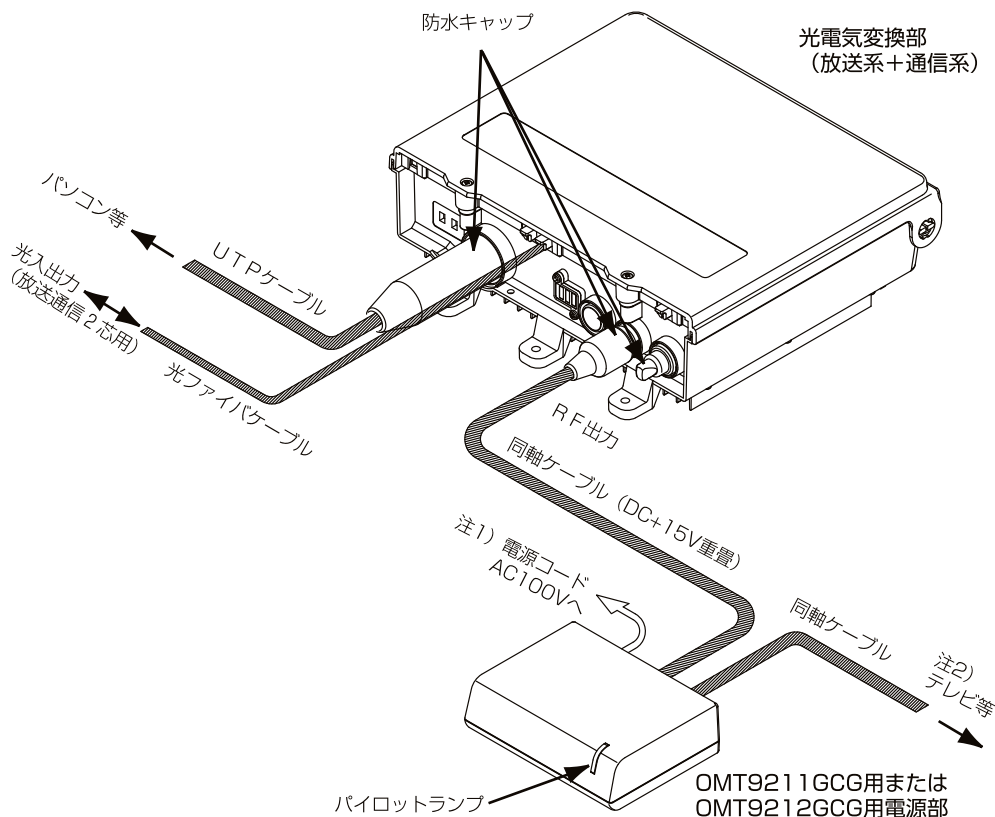




電源コードを室内のコンセントにつなぐと電源部のパイロットランプが点灯し、動作します。同軸ケーブル、UTPケーブル等のケーブル接続のない端子には、必ず先端を切り取っていない防水キャップ(付属品)を奥まできっちりと差し込んでください。

注1) この電源コードのプラグを抜くとテレビが映らなくなります。

(テレビ等接続時のお願い)
衛星放送(CS/BS-IF)を伝送している場合は、必ず衛星放送(CS/BS-IF)と地上テレビ放送(UHF・VHF)の分波器を使用した後、テレビ、チューナ、HDDレコーダ等に接続してください。

注2) テレビ、チューナ、HDDレコーダ等のCS/BSアンテナ電源は「接続しない」または「OFF」にしてください。

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)	新潟営業所 TEL.(025)276-2166(代)	三重出張所 TEL.(059)226-1643(代)	高松営業所 TEL.(087)888-1222(代)
旭川出張所 TEL.(0166)37-5830(代)	茨城営業所 TEL.(029)826-5341(代)	金沢支店 TEL.(076)261-9888(代)	松山営業所 TEL.(089)925-3826(代)
東北支店 TEL.(022)243-2141(代)	千葉支店 TEL.(043)253-1121(代)	富山営業所 TEL.(076)422-7878(代)	山陰出張所 TEL.(0853)24-2343(代)
盛岡出張所 TEL.(019)836-1581(代)	木更津出張所 TEL.(0438)23-6281(代)	大阪支店 TEL.(06)6304-5651(代)	福岡支店 TEL.(092)541-0168(代)
郡山出張所 TEL.(024)921-7131(代)	柏出張所 TEL.(04)7192-1681(代)	堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)	北九州営業所 TEL.(093)922-8558(代)
東京支店 TEL.(03)3526-5402(代)	静岡営業所 TEL.(054)281-0141(代)	京都営業所 TEL.(075)382-8141(代)	長崎出張所 TEL.(095)842-0780(代)
多摩営業所 TEL.(042)572-4911(代)	浜松営業所 TEL.(053)461-6885(代)	神戸支店 TEL.(078)579-8550(代)	大分営業所 TEL.(097)504-7799(代)
横浜支店 TEL.(045)851-2557(代)	中部支店 TEL.(052)771-5106(代)	姫路出張所 TEL.(079)283-5820(代)	熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)
厚木出張所 TEL.(046)225-6102(代)	松本営業所 TEL.(0263)27-7801(代)	広島支店 TEL.(082)237-5331(代)	南九州営業所 TEL.(098)267-8211(代)
埼玉支店 TEL.(048)852-3311(代)	豊橋出張所 TEL.(0532)69-2370(代)	岡山営業所 TEL.(086)245-2948(代)	沖縄営業所 TEL.(098)874-8202(代)
宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100(代)			

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支社/〒180-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 ストリートビル長崎 TEL.(03)3341-4569(代)
カスタマーセンター TEL.(076)682-0455 受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00(土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く) ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>
OMT9211GCG/OMT9212GCG 4/4

安全上のご注意

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの安全上のご注意をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



放送通信一体型光加入者端末装置

DC+15V電源 重畳方式 屋内・屋外共用

OMT9211GCG OMT9212GCG



△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。



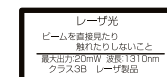
警告

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。機器や配線の設置、接続、移設、撤去については、必ずご加入のケーブルテレビ局(施設管理者)にご相談ください。



- この製品は信号伝送にレーザー光を使用しています。レーザー光は非可視ですが光出力ポートをのぞき込んだり、光ファイバを接続する場合などに、直接レーザー光が目に入らないようにしてください。目を損傷する原因となります。



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品の電源部は屋内専用です。屋外で使用したり、風呂場や洗い場など水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- 電源コードや同軸ケーブルなどこの製品に接続するケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。また、重いものを乗せたり、加熱したりするとケーブル類が破損し、火災や感電の原因となります。



- 電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。電源コードを直接引っ張ると、コードが傷つき、火災や感電の原因となります。



- 電源コードや同軸ケーブルなどこの製品に接続するケーブルが傷んだときは、ご加入のケーブルテレビ局（施設管理者）にご連絡ください。そのまま使用しますと、火災や感電の原因となります。



- この製品の電源部を接続する同軸ケーブルには電流が流れますので、途中には通電形機器以外は絶対に挿入しないでください。また、通電形機器を挿入する場合は通電端子をよく確かめてお使いください。もし、非通電形機器を挿入しますと、回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。



- この製品の電源部を接続する同軸ケーブルには電流が流れますので、同軸ケーブルの接続や接栓加工などで、心線と編組が接触したり、同軸ケーブルに傷つけたりしないようにしてください。火災や感電の原因となります。



- 光ファイバケーブルは屈折により折れることがあります。50N（約5kgf）以上の力で引っ張ったり、30mm以下の半径に曲げないでください。急激な曲げ、引っ張り、捻りなども加えないでください。また、光ファイバケーブルを床などにおいて使用する場合、特に角ばった部分に光ファイバが圧迫されると光損失の増加や折れの可能性があり、映像・通信障害の原因となります。また、折れた光ファイバから出るレーザー光が目に入ると目を損傷する原因となりますので絶対にのぞきこまないでください。



- この製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。



- 万一、内部に水などが入った場合は、まずこの製品の電源プラグをコンセントから抜き、この製品に接続している電気製品の電源を切り、電源プラグを抜いて、ご加入のケーブルテレビ局（施設管理者）にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



- 万一、この製品から煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態に陥った場合、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐにこの製品の電源プラグをコンセントから抜き、この製品に接続している電気製品の電源を切り電源プラグを抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、ご加入のケーブルテレビ局（施設管理者）にご連絡ください。



- 雷が鳴り出したら、この製品に触れないでください。感電の原因となります。



注意

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- この製品を暖房機の付近や高温になる場所では使用しないでください。火災や破損の原因となることがあります。



- この製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で電源コードの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。



- 光ファイバケーブルが折れたり、破損した場合は、光ファイバケーブルの破片だけがする恐れがあります。破片に直接手を触れないでください。



- この製品が不要になったときは、お客様自身で破棄せず、必ずご加入のケーブルテレビ局（施設管理者）に撤去のご依頼をお願い致します。



設置後のお取扱いについて

- この製品の移設等を行うときは、ご加入のケーブルテレビ局（施設管理者）に依頼してください。
- この製品は、光電気変換部と電源部を結ぶ同軸ケーブルに電流が流れます。途中に通電形機器以外は絶対に挿入しないでください。また、途中に通電形機器を挿入する場合は、通電端子をよく確かめてお使いください。
- 使用時、異常が生じた場合はただちに電源の供給を止め、原因を確かめてください。
- 電源部は、電源コンセントの近くで、異常が生じたときにすぐ電源プラグを抜くことができる場所に設置してください。

規格特性

OMT9211GCG/OMT9212GCG	
適合光コネクタ	SC/SPC
使用温度範囲（℃）	-10～+40
外形寸法（mm）	238（H）×250（W）×80（D）
質量（kg）	1.8
内蔵ユニットの規格	
<放送系仕様>	
光波長（nm）	1550
光入力レベル（dBm）	-8～-2
使用周波数（MHz）	70～770、1032～2610
標準出力（dBμV）	91/95（アナログ11波+デジタル80波）、87/94（CS/BS 36波） 出力ATT（-15dB、-10dB）付
電源	DC+15V、350mA（同軸給電）
<通信系仕様>	
光波長（nm）	（送信）1310 （受信）1490
光レベル（dBm）	（送信）-1～+4 （受信）-25～-3
適合規格	IEEE802.3ah、IEEE802.3
伝送距離	10km仕様（OMT9211GCG）、20km仕様（OMT9212GCG） 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
通信方式	全二重/半二重（10/100） オートネゴシエーション
電源	DC+15V、390mA（ハーネス給電）
適合UTPケーブル	カテゴリー5e以上
OMT9211GCG/OMT9212GCG用電源部（屋内用）	
使用周波数（MHz）	10～2610
電源（V/W）	AC100（50/60Hz）/14（D-ONU動作時8、V-ONU動作時7）
重量電源（V）	DC+15
入出力インピーダンス（Ω）	75（F形）
挿入損失（dB）	0.1～1.5（10～1000MHz） 0.2～2.4（1000～2610MHz）
使用温度範囲（℃）	-10～+40
外形寸法（mm）	37（H）×120（W）×100（D）
質量（kg）	0.25

※規格は改良により、変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。